

# 『昭和後期農業問題論集』

全24巻 (1982~86年刊)

刊行のことば・巻構成・収録論文一覧

<目次>

・刊行のことば (近藤康男)	..... 1
・巻構成と解題者	..... 1
・収録論文一覧	..... 2~7

## 【刊行のことば】

編集責任者 近藤 康男

この企画は戦後に書かれた農業問題に関連する論文を、テーマによって選んで集録し、解説と年表・文献を付して、世の認識を深め、研究者のための入門書になろうとしたものである。

日本の経済大国化は、戦後経済再建を国内農業からの収奪により、また高度経済成長を国内農業の放棄と都市型社会への転化、奇型化によって成立した。その性急さがもろさを伴っていること、農村型を維持しつつ強大化した米・ソに対比して明白である。ことに先年の石油ショック、昨今の軍事志向が著しくなってこの感はしきりである。農業・農村をもはや資本の論理にのみ委せることはできなくなった。日本の条件にあわせて自主・自立の基礎をもつ農業・農村の回復が今日の日本民族の課題ではなかろうか。

この認識に立つ私たちの任務設定は既刊「明治大正農政経済名著集」「昭和前期農政経済名著集」と同じであり、その延長線上にある。ただ戦後を主眼としてみると、著作集よりは雑誌論文や特定目的で編集されたもの等から価値高いものを選ぶことが意義大と考えて論集としたのである。この趣旨から、著書の部分、あるいは後に著書の部分となっている論文は、止むを得ない場合のほかは、集録を避けた。

テーマ設定は私の試案をもとにしたが、例えば農地改革論と農民層分解論、農業金融論と協同組合論の如く、問題の重層性を惧れない設定である。各巻凡そ十篇の論文の選択は、編者の案に対して、全体としての調整を考慮し、私が取捨したものである。

論文の時期的範囲を戦後とし、昭和五十年までとしたが、例外もある。テーマの概説は解説に任せ、選ぶ論文は認識を深めようとする学問的姿勢を重んじた。学派、立場による一面性を避けて問題への立体的接近を重んじた。

氏名を掲げなかったが、多数の協力をえて詳しい文献と年表を付けることができた。それらをあわせ、本叢書が研究者のより深い研究に役立つことによって、世の農業問題への正しい認識が深まること、私の心からの期待である。

(1981年9月)

## 【巻構成と解題者】

(解題者の所属は発刊当時の所属)

- |      |            |                       |
|------|------------|-----------------------|
| 第1巻  | 農地改革論Ⅰ     | 暉峻衆三(信州大学)            |
| 第2巻  | 農地改革論Ⅱ     | 暉峻衆三(信州大学)            |
| 第3巻  | 農民層分解論Ⅰ    | 梶井 功(東京農工大学)          |
| 第4巻  | 農民層分解論Ⅱ    | 梶井 功(東京農工大学)          |
| 第5巻  | 農村人口論・労働力論 | 中安定子(東京農工大学)          |
| 第6巻  | 農業の計量分析論   | 土屋圭造(九州大学)            |
| 第7巻  | 土地制度論      | 今村奈良臣(東京大学)           |
| 第8巻  | 土地価格論      | 阪本楠彦(宇都宮大学)           |
| 第9巻  | 水利制度論      | 新井信男(高崎経済大学)          |
| 第10巻 | 食糧管理制度論    | 近藤康男(武蔵大学)            |
| 第11巻 | 農産物価格論     | 犬塚昭治(名城大学)            |
| 第12巻 | 農産物市場論Ⅰ    | 湯沢 誠(北海道大学)           |
| 第13巻 | 農産物市場論Ⅱ    | 湯沢 誠(北海道大学)           |
| 第14巻 | 国際市場論      | 玉井虎雄(東京農業大学)          |
| 第15巻 | 農業経営理論Ⅰ    | 金沢夏樹(日本大学)            |
| 第16巻 | 農業経営理論Ⅱ    | 鈴木福松(日本大学)            |
| 第17巻 | 生産力構造論     | 金沢夏樹(日本大学)            |
| 第18巻 | 経営計画論・簿記論  | 武藤和夫(東京農業大学)・新井 肇(全農) |
| 第19巻 | 農業金融論      | 鈴木 博(農林中金)            |
| 第20巻 | 農業協同組合論    | 斎藤 仁(千葉大学)            |
| 第21巻 | 村落構造論      | 安達生恒(社会農学研究所)         |
| 第22巻 | 農民運動論      | 大島 清(法政大学)            |
| 第23巻 | 林業経済論      | 森 巖夫(林政総研)            |
| 第24巻 | 漁業経済論      | 長谷川彰(東京水産大学)          |

## 【収録論文一覧】

### 第1巻 農地改革論 暉峻衆三編

#### i 占領軍の農地改革構想

- ・進駐軍の農地改革構想 R・P・ドーア
- ・世界各国における土地制度と若干の農業問題 W・I・ラ

デジンスキイ他

#### ii 農地改革の実施と諸論調

- ・農村民主化の途近からず 大内兵衛
- ・農地改革の批判 近藤康男
- ・塩尻村農地委員会調査記 平野義太郎
- ・農地改革と農村家族制度 木下 彰

#### iii 農地改革担当者からの発言

- ・「農地等解放実績調査」の全国集計報告 五十棲藤吾
- ・農地改革と占領軍総司令部 大和田啓気
- ・農地改革の再評価によせて 東畑四郎

### 第2巻 農地改革論 II 暉峻衆三編

#### iv 農地改革の評価をめぐる諸論調

- ・日本資本主義の農業問題 大内 力
- ・農地改革の歴史的意義——問題総括への一試論  
山田盛太郎
- ・戦後日本における半封建性と独占資本  
井上晴丸・宇佐美誠次郎
- ・現代日本農業論 栗原百寿
- ・農地改革後の自作農の性格—鈴木教授および栗原氏の農業理論によせて 綿谷赴夫
- ・自作農の実存形態 大谷省三

#### 【解題】農地改革をめぐる論議 暉峻衆三

主要著書・論文一覧

### 第3巻 農民層分解論 I 梶井 功編

- ・日本農業資本主義化の問題 井上晴丸
- ・資本主義成立における農民層分解の古典的意義  
綿谷赴夫
- ・農民分化・分解の展開 石渡貞雄
- ・農民層の分解にかんする一試論 大内 力
- ・「農民層の分解」に関する基礎的考察 大塚久雄
- ・農民層の分解 阪本楠彦
- ・「高度成長」と小農経済 山崎春成
- ・農業転換と農民層分解 湯沢 誠

### 第4巻 農民層分解論 II 梶井 功編

- ・農村階級構造の変化 栗原百寿
- ・戦後農民層分解の形態と性格 小池基之
- ・日本農業における再生産構造の基礎的分析  
山田盛太郎
- ・あたらしい上層農について 伊藤喜雄
- ・基本法農政下の農民層分解—そのメカニズム  
今村奈良臣
- ・農業解体の深化と農業の再構成—1970年基準日本農業再生産構造分析の基礎視角 保志 恂
- ・稲作上層農の性格 宇佐美 繁
- ・高蓄積＝格差構造化の農業問題 田代洋一

#### 【解題】農民層分解論—事実と諸論調 梶井 功

主要著書・論文一覧

### 第5巻 農村人口論・労働力論 中安定子編

#### i 過剰人口問題

- ・日本人口問題の史的解析 本多龍雄
- ・農村過剰人口の存在形態 大内 力
- ・農村人口論 梶井 功
- ・農村における過剰就業 大川一司

#### ii 賃労働と農家労働力

- ・賃労働における封建的なるもの 大河内一男
- ・日本資本主義と労働市場 隅谷三喜男

#### iii 農業の発展に関する論文

- ・戦後における農業人口の補充問題 並木正吉
- ・戦後の農家労働力の流出と農業過剰人口の存在形態

小林謙一

- ・労働市場と農民層分解 美崎 皓
- ・労働市場と兼業農家問題の現局面 田代洋一

#### 【解題】農村人口論の流れ 中安定子

基本文献・論文 約200点

### 第6巻 農業の計量分析論 土屋圭造編

#### i 農業の技術進歩に関する論文

- ・稲作技術進歩の生産関数分析 頼 平・稲本志良
- ・農業の技術進歩 速水佑次郎・山田三郎
- ・日本農業における技術進歩の性格 沢田収二郎

#### ii 農業への投入に関する論文

- ・農業部門の限界生産力 鳥居泰彦
- ・水稻改良品種の普及に影響する諸要因 崎浦誠治
- ・農家の農業投資 荏開津典生
- ・一般農産物の投入物価格と生産費 森島 賢

### iii 農業の発展に関する論文

- ・農業生産性の動向と農家経済 宍戸寿雄
- ・最近の日本農業の変調とその将来 神谷慶治
- ・食料需要の意味と形態 唯是康彦
- ・農業発展の局面と経済成長 大川一司

【解題】農業の計量分析論の系譜と論調 土屋圭造  
計量分析論をめぐる基本文献・論文 約 300 編

- ・農業の資源配分と計算価格 土屋圭造
- ・農地価格の決定要因、変動要因に関する実証的研究 頼 平

### iv 農業基本法の前後

- ・最近の農地価格の変動とその性格 宮井英夫
- ・日本農業と農地価格 笛木 昭

### v 農地転用をめぐる

- ・創設自作地の転用問題 加藤一郎
- ・工業化と農地問題 磯部俊彦

【解題】土地価格論・問題の所在と論調の系譜 阪本楠彦  
基本文献・論文 約 200 点

## 第 7 巻 土地制度論 今村奈良臣編

### i 農地法の制定とその矛盾

- ・農地法の立法論理 加藤一郎
- ・農業の基本問題と基本対策 農林漁業基本問題調査会
- ・農業生産法人の自作農主義 綿谷尠夫

### ii 農地法改正問題

- ・構造政策の基本方針 農林省
- ・農地法の目的 宮崎俊行
- ・当面する農地政策について 中江淳一
- ・農地賃貸借の現状と問題点 石井啓雄
- ・農民の土地財産権と農地法制 渡辺洋三

### iii 農地制度への転換

- ・集団営農の発展のために 小倉武一
- ・農地法的土地所有の崩壊 梶井 功
- ・農地政策を考える 阪本楠彦
- ・農地三法と農用地利用増進事業 関谷俊作

【解題】戦後農地制度の展開過程 今村奈良臣  
土地制度論をめぐる基本文献・論文 約 400 編  
年表 土地制度

## 第 8 巻 土地価格論 阪本楠彦編

### i 農地改革後の土地価格論

- ・自作地の売買 中江淳一
- ・改革後における地価・小作料の実存形態 伊東勇夫

### ii 限界地価論をめぐる

- ・戦後におけるわが国農地価格および小作料の構成 上原信博
- ・稲作経営における規模拡大と運搬料の問題 高橋正郎

### iii 近経的な接近

## 第 9 巻 水利制度論 新井信男編

### i 稲作生産力と水利慣行

- ・稲作経営に於ける水の意義 金澤夏樹
- ・農業水利慣行の基本的性格 龍野四郎
- ・慣行的な水利用と小生産 馬場 昭

### ii 土地改良と生産力

- ・生産力の発展と土地改良 今村奈良臣
- ・陸田の経営と水利用に関する研究 佐藤俊朗

### iii 灌漑の経営経済学

- ・日本灌漑農業の地代形態 玉城 哲
- ・日本経済の発展と農業水利 佐藤武夫
- ・農業水利の管理問題 安井正巳

### iv 水利規制と新農業水利構造

- ・農業水利規制の基本的性格について 新沢嘉芽統
- ・合理化体制下の農業水利構造 志村博康

### v 灌漑の意義

- ・稲作生産過程における水の意義 永田恵十郎

【解題】農業水利論の一系譜 新井信男  
水利制度論をめぐる基本文献・論文 約 400 編  
年表 水利制度

## 第 10 巻 食糧管理制度論 近藤康男編

### i 総括的な観点からの論文

- ・食糧問題と食糧管理 東畑精一

### ii 米価に重点をおいた論文

- ・価格体系における米価 大川一司
- ・パリティ計算の登場とその国民経済的背景 武井仙太郎

- ・米価算定に関する若干の論点 梶井 功

・米価問題の理論的考察 井上周八

iii 財政的観点からの論文

・食糧損益と財政負担の推移 野坂象一郎

iv 制度改正に関するもの

・食糧管理制度の改善と改革 馬場啓之助

・米の流通機構 守田志郎

・米の農民管理をめざせ 千田徳寿

【解題】食糧管理制度の推移と論調 近藤康男

食糧制度をめぐる基本文献・論文 約 550 編  
年表 食糧制度 40 年

第 11 卷 農産物価格論 犬塚昭治編

i 小農と価値法則

・日本農業と『価値法則』 鈴木鴻一郎

・わが国小作料は差額地代第二形態か 大島 清

・価値法則と日本農業 大内 力

・農民的分割地所有制における穀物価格の決定

碓正夫

・小農における地代 田代 隆

ii 日本における農産物価格の形成

・現代における土地所有と農産物価格形成 石渡貞雄

・農産物価格論における若干の問題点 暉峻衆三

・小作料の規定要因 新沢嘉芽統

・請負耕作の論理 磯部俊彦

iii 農産物価格政策論の課題

・農産物価格政策と生産費 栗原百寿

・農業再編成と農産物価格政策の転換 梶井 功

【解題】農産物価格論の展開と価格政策 犬塚昭治

農産物価格論をめぐる基本文献・論文約 300 編

第 12 卷 農産物市場論 I 湯沢 誠編

i 農産物市場の理論的、歴史的把握に関する研究

・市場についての覚書 斎藤一夫

・戦後の農産物市場(上) 美土路達雄

・わが国農産物市場の発達・展開とその現状 御園喜博

・農産物の市場問題 川村 琢

・農産物市場における手数料商人化に関する一考察

三国英実

・分析方法について 高橋伊一郎

・流通合理性の経済規範 森 宏

ii 農産物市場の現段階論

・農産物市場問題の現段階 千葉燎郎

・農産物市場・流通の「国家独占資本主義的編成」について 白井 晋

・農協共販の再検討 若林秀泰

・「商品流通と消費者運動」についてのメモ 谷川 宏

・消費者運動その多面的な展開の時代 大高修一

・〈補論〉 塚本すみ子・吉村孫徳・安藤節子

・農業関連独占にたいする民主的規制と農協民主化のプロセス 鈴木文熹

【解題】農産物市場研究の展開 湯沢 誠

第 13 卷 農産物市場論 II 湯沢 誠編

i 青果物市場をめぐる論文

・青果物の市場体系とその動向 美土路達雄

・青果物卸売市場と価格理論 藤谷築次

・青森県におけるリンゴの出荷機構 宮下利三他

ii 食肉市場をめぐる論文

・食肉市場の構造的変化 宮崎 宏・平川輝夫

・食肉卸売市場における競争構造と価格形成の変化

高橋伊一郎

・インテグレーションと巨大商社の農業進出 吉田 忠

iii 酪農市場(牛乳・乳製品市場)をめぐる論文

・乳価形成における乳業資本と酪農民 宮坂梧朗

・市場問題と酪農生産者の対応 山田定市

・「不足払法」下の牛乳「過剰」の性格について

鈴木敏正

iv 産直運動論・地域流通論

・産直の可能性と限界 秋谷重男

・農産物の産地直結と産地形成における農協の役割

梅木利巳

v 農業生産財市場をめぐる論文

・農機具の流通と農協 平井正文

【解題】戦後農産物市場の展開と研究動向(各論) 湯沢誠

農産物市場論をめぐる基本文献・論文 約 400 編

農産物市場年表

第 14 卷 国際市場論 玉井虎雄編

i 占領時代の農業環境にふれた論文

・日本の食糧問題 ヴィセリング、ヴィッカー

・世界農業と過剰生産 小椋広勝

・単一為替レートと日本農業 木村太郎

・再びあの道を繰り返すな 大内兵衛

ii MSA協定と農業問題

・MSA小麦と日本の独立 近藤康男

・MSA下の食糧問題－概況－栗原百寿

・農民を苦しめる余剰農産物 井上晴丸

・日本資本主義の従属・自立と農業問題 古畑義和

iii 高度経済成長と自由化問題

・貿易の自由化と農業 松岡 亮

・自由化と農業保護政策 碓 正夫

・農産物の自由化と総合農政 山地 進

iv 70年代の世界食糧問題

・食糧問題の構造と展望 山崎春成

【解題】戦後農業をめぐる国際市場と論調 玉井虎雄

基本文献・論文 約 200 点 年表

第 15 卷 農業経営論 I 金沢夏樹編

i 農業経営の理論構造に関する論文

・農業経営とは何ぞや 磯辺秀俊

・農業経営学における経営体の認識と計測について

菊池泰

ii 農業経営の費用理論に関する論文

・工企業経営と小農経営に於ける生産量と原価との関係

(二) 桐生司一郎

・農産物生産費計算の経済的基礎 小国弘司

iii ブリンクマンと農業経営組織、立地に関する論文

・農業経営組織理論の一研究 沢田収二郎

iv 農業経営の組織論的接近に関する論文

・農業組織における組織問題 高橋正郎

v 農業経営者能力に関する論文

・農業の経営者能力に関する研究 天間 征

vi 家族経営論に関する論文

・家族経営と農業生産力 長 憲次

vii 農業経営学の古典研究に関する論文

・農業経営のドイツ古典理論に関する研究〔1〕

相川哲夫

・チューネン地代論の意義 加用信文

【解題】戦後農業経営理論の展開 金沢夏樹

基本文献・論文 約 200 点 年表

第 16 卷 農業経営理論 II 鈴木福松編

i 農業技術の経営的評価視点からの論文

・水田多毛作の論理と産出量関連の分析 沢村東平

・自給飼料作物の経営経済的考察 児玉賀典

・長期的な農業経営計画のたてかた 吉田 忠

ii 規模拡大と技術革新に関する研究

<水田経営の機械化に関する論文>

・日本農業機械化の特質に関する一考察 武井 昭

・将来の水田経営と水稻の直播栽培 岩崎勝直

・農業における技術進歩と規模の経済性 稲本志良

<理論的課題に関する論文>

・農業経営管理と経営集約度 金沢夏樹

iii 経営集团的視点から分析した論文

・家族経営に於ける協業問題 田中洋介

・農産物市場の構造と生産者対応 小野誠志

・地域農業生産の再編成の課題と方法 武藤和夫

【解題】農業経営管理の諸問題・背景と論調 鈴木福松

生産管理論をめぐる基本文献・論文 約 300 編

第 17 卷 生産力構造論 五味仙衛武編

i 農業技術・生産力の特徴に関する論文

・農業生産力の特殊性について 井上晴丸

・労働生産力と土地生産力 桜井 豊

ii 日本農法の特徴に関する論文

・日本農法の性格 加用信文

・アジア農法の日本的様相 山田龍雄

・日本農業の技術構造 陣内義人

iii 経営発展と生産力構造に関する論文

・地力維持の現代的意義 倉田 貞

・米生産分析からみた東北農業の地域性 鈴木福松

・機械化に伴う経営展開の論理 七戸長生

・有畜農業の経営的課題 岩片磯雄

【解題】農業生産力の構造的把握・背景と論調

五味仙衛武

生産力構造論をめぐる基本文献・論文 約 200 点

第 18 卷 経営計画論 簿記論 武藤和夫・新井肇編

<経営計画論>

i 伝統的経営診断、設計研究の展開

・家族農業経営設計のための経営構造分析 池田 威・田

口三樹夫

・農業経営の研究方法としての試算分析 沢村東平

ii 数理計画論的研究の展開と定着化

- ・不連続線型活動分析に関する研究 久保嘉治
- ・予測、不安定性、生産計画 丸山義皓 R・Jフロインド
- ・ゲーム理論による地域農業分析 工藤 元
- ・農業経営管理法としての線型計画法 頼平・今村幸生

### iii 経済的土地分級と地域農業計画研究への展開

- ・経済的土地分級と農業地域計画 金沢夏樹
- ・地域農業計画とその作成手法に関する一試論 安味宏
- ・農業経営と地域計画—地域農業計画の基本問題  
和田照男

【解題】経営管理論的研究の展開とその方向 武藤和夫

主要著書・論文 約 100 点

#### < 簿記論 >

- ・農業協業経営簿記の勘定組織 倉田 貞
- ・農業複式簿記の理論的構造 加用信文
- ・農業経営における標準原価計算 阿部亮耳

【解題】農業簿記の普及と簿記論 新井 肇

主要著書・論文 約 50 点

## 第 19 卷 農業金融論 鈴木 博編

### i 農業金融論の展開

- ・農業金融と財政投融资 大内 力
- ・独占資本と農協—農協の上級機構— 近藤康男
- ・農業金融の組織 斎藤 仁
- ・資本の農業外流出—構造分析— 加藤 謙
- ・これまでの農業金融の展開とその限界—農業金融論の

系譜を中心に 竹中久二雄

### ii 組合金融の理論

- ・業務講習会記録(抄) 一楽照雄
- ・農業信用事業の復元 中筋高德

### iii 政策金融の課題

- ・農業融資組織の検討 三輪昌男
- ・農林公庫論 佐伯尚美

【解題】農業金融の諸理論 鈴木 博・楠本雅弘

主要著書・論文一覽

## 第 20 卷 農業協同組合論 斎藤 仁編

### i 農協の新発足とその理念

- ・農業の近代化と農業協同組合 平木 桂

### ii 農協の本質と社会的機能

- ・幻想喪失 近藤康男
- ・農協の理論と現実 美土路達雄

- ・資本主義と協同組合 奥谷松治
- ・独占段階における協同組合の機能 伊東勇夫

### iii 農協の組織と事業との関連

- ・農業生産力と農業協同組合 桑原正信
- ・農業協同組合の組織的考察 石田 雄
- ・協同組合の適正規模と連合組織の役割 藤谷築次

### iv 総合農協と地域協同組合化

- ・総合農協の組織論的性格の変質について 山本 修
- ・地域組合化論を批判する 佐伯尚美
- ・都市農協問題と「地域」協同組合論 鈴木 博

【解題】戦後農協論の流れと論点 斎藤 仁

主要著書・論文 約 300 点 年表

## 第 21 卷 村落構造論 安達生恒編

### i 村落の社会的性格に関する論文

- ・東北型農村と西南型農村 福武 直

### ii 村落の社会構造に関する論文

- ・手野部落 綿谷起夫
- ・部落構造展開の二類型 高橋明善
- ・水稻集団栽培と「部落」 細谷 昂

### iii 工業化・開発行政と村落

- ・農民層の“生活の論理”と農村社会再編過程 布施鉄治
- ・安中鉦害と農民の“生活破壊” 島崎 稔
- ・農山村開発と村落構造 山本陽三

### iv 村落の構造と機能

- ・農家と村落の相互規程 渡辺兵力

【解題】村落構造の変容と諸理論 安達生恒編

村落構造論をめぐる基本文献・論文 約 300 点

## 第 22 卷 農民運動論 五味健吉編

### i 農民運動研究の課題と方法

- ・農民運動史研究の意義と方法—農民運動史論—  
栗原百寿

### ii 農地改革と農民運動

- ・農地改革と農民運動 田中 学
- ・部落の「平和」と階級的緊張—行政村における農民運動の推移— 福武 直

- ・反独占農民運動の実践的構造 山口武秀

- ・統一問題と今後の課題 黒田寿男

### iii 農政運動と農民運動

- ・農政をめぐる利益諸集団の機能 石田 雄

- ・現段階における農政運動と農民運動 風戸伊作
- iv 軍事基地・開発反対闘争と農民問題
  - ・内灘の農民たち 高橋富士夫・他
  - ・三里塚・一九七六年十月三日 戸村一作
  - ・戦後沖縄における軍用地問題 新崎盛暉
- v 農産物価格闘争
  - ・佐久の乳価闘争一〇年 小林節夫
  - ・「葉たばこ共闘」の展開過程 谷本たかし
  - ・新潟・福島潟の農民闘争 一柳茂次
  - ・新潟・三市中蒲の出庫阻止闘争 斎藤道愛
- 【解題】戦後日本農民運動の推移と論調 五味健吉  
主要著書・論文一覧 年表

- ・漁業における「危機」の展開 小沼 勇
- ・沿岸漁業の構造 高山隆三
- ・沿岸漁業における生産力再編成の評価 志村賢男
- ・わが国における浅海養殖業形成の機序 浦城晋一
- ・中小工業と中小漁業 滝沢菊太郎
- ・資本蓄積の法則と母船式サケ・マス漁業 秋山博一
- ・漁業独占資本成立史論の回顧と展望 三島康雄
- iii 水産物価格・市場・経済成長に関する論文
  - ・現代における水産物価格論の展開 秋山重男
  - ・市場条件と漁業成長 広吉勝治
  - ・高度成長メカニズムと漁業 志村賢男
  - ・水産資源の有効利用 平沢 豊
- 【解題】漁業経済論の課題と推移 長谷川彰

漁業経済論をめぐる基本文献・論文 約 500 編  
年表 漁業制度

## 第23巻 林業経済論 森 巖夫編

- i 林業理論の体系化
  - ・林業における地代理論の考察 鈴木尚夫
  - ・林業資本主義化の諸問題 岡村明達
  - ・林業経営と林業構造 半田良一
- ii 経済発展と林業構造
  - ・日本林業の史的発展 山崎慎吾
  - ・戦後日本資本主義と林業・山村問題の展開構造  
奥地 正
  - ・木材関連資本の高蓄積 村島由直
  - ・二十一世紀グリーン・プランへの構え 経済同友会
- iii 山村と林野利用
  - ・山村問題の分析視角に関する一試論 赤羽 武
  - ・「百姓山」の地代 近藤康男
- iv 森林組合と国有林
  - ・森林組合制度と組合事業の展開 船越昭治
  - ・国有林野論 鷺尾良司
- 【解題】林業経済論構築の足跡 森 巖夫  
基本文献・論文 約 250 点 年表

## 第24巻 漁業経済論 長谷川彰編

- i 漁業制度に関する論文
  - ・新漁業法の性格 潮見俊隆
  - ・漁業制度改革の主体と前提 久宗 高
  - ・漁業制度改革による漁業利用形態の変化 高橋富士夫
  - ・漁業権制度と漁場利用 鈴木 旭
  - ・参入障壁としての許可制度と超過利潤 堀口健治
- ii 漁場構造に関する論文